

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 8月8日(火))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。 委員氏名 []

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

3 ブロック : 1-4-1 地域医療への支援 ~ 1-6-2 在宅医療支援体制の充実

1-4-1 地域医療への支援

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																			
H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																		
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																	
<p>項目番号 10</p> <p>1 地域医療水準の向上 地域の医療機関を積極的に訪問することにより連携を強化し、高度先進医療機器の共同利用を促進するとともに、開放型病床の利用促進及び開放型病床利用登録医師との共同診療を促進することにより地域医療水準の向上を図る。</p>	<p>1 地域医療水準の向上 ・オープン病床クリニカルミーティングを開催し、地域の医療機関との連携を図った。</p> <p>○高度医療機器の共同利用実績 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr> <tr><td>CT</td><td>405</td><td>432</td><td>374</td></tr> <tr><td>MRI</td><td>367</td><td>268</td><td>133</td></tr> <tr><td>PET</td><td>50</td><td>52</td><td>0</td></tr> <tr><td>遠隔画像診断機器</td><td>216</td><td>213</td><td>0</td></tr> </table> <p>・共同診療の推進 母とこども医療センターの夜間・休日診療に7人の開業医師が協力するとともに、各務原市医師会所属医師7人が小児輪番日において共同診療を実施した。</p> <p>○輪番制実施状況 単位：日</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr> <tr><td>小児</td><td>259</td><td>260</td><td>275</td></tr> <tr><td>内科・外科系</td><td>65</td><td>75</td><td>94</td></tr> </table> <p>○開放型病床の利用状況</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr> <tr><td>共同指導 (単位：回)</td><td>10.7</td><td>7.2</td><td>11</td></tr> <tr><td>病床利用率 (単位：%)</td><td>41.4</td><td>103.8</td><td>102.0</td></tr> </table> <p>※共同指導回数は月平均 開放型病床 H26:100床 → H27:20床</p>	項目/年度	H26	H27	H28	CT	405	432	374	MRI	367	268	133	PET	50	52	0	遠隔画像診断機器	216	213	0	項目/年度	H26	H27	H28	小児	259	260	275	内科・外科系	65	75	94	項目/年度	H26	H27	H28	共同指導 (単位：回)	10.7	7.2	11	病床利用率 (単位：%)	41.4	103.8	102.0	III	<p>項目番号 10</p> <p>1 地域医療水準の向上 ・高度医療機器や開放型病床の共同利用について継続的にPRし、利用を促進する。 ・地域医療連携推進協議会の開催や、医療連携登録医等への継続的な訪問活動を通じて、医療連携の強化、各医療機関の役割分担の明確化を図り、地域医療支援病院の指定に必要な紹介率・逆紹介率の確保を目指す。 ・病院主催の講演会、勉強会(医療連携、医療安全、感染対策、緩和ケアなど)を通じて、地域の医療水準の向上と医療機関相互の連携強化に努める。 ・在宅緩和ケアについて、地域のケアマネージャーや診療所等と連携し、事例検討会の開催や入退院の調整を行う。 ・精神科を設置している地域医療機関や関係行政機関による東濃精神科医療連絡会を定期的に開催し、症例検討や精神医療に関する情報交換を行う。 ・東濃地域周産期母子医療センターとして、東濃地域の産科医との「お産ネットワーク」を結び、密接な連携のもと、小児科と協働してハイリスクの周産期医療を推進する。</p> <p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援 ・国民健康保険上矢作病院に対し、定期的な医師の派遣支援を継続する。 ・へき地医療に関しては、岐阜県へき地医療支援機構の求めに応じ、随時医師の派遣を行う。 ・東濃地域等の他院からの依頼に応じ、可能な限り随時医師の派遣を行う。</p>	III	<p>項目番号 10</p> <p>1 地域医療水準の向上 地域医療研究研修センターでは、岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センターとの密接な連携の下に、二次医療圏における医療提供体制の課題と解決策に関する調査研究及び当院を実践フィールドとした地域医療学の研究を行うことで、地域医療を担う医師の養成に取り組む。 また、二次救急体制の課題検討のため、下呂市及び中津川市消防本部と当院医師及びコメディカルとの情報交換会を開催し、症例発表や講演会を通じて地域メディカルコントロールの連携強化を図る。 病診連携を推進し、開業医との情報交換を積極的に行うとともに、高度医療機器や開放型病床の利用促進により地域医療の向上を図る。</p> <p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援 飛騨及び中濃地域のへき地診療所や医師不足地域の医療機関への診療支援を行う。</p>	III							
項目/年度	H26	H27	H28																																																						
CT	405	432	374																																																						
MRI	367	268	133																																																						
PET	50	52	0																																																						
遠隔画像診断機器	216	213	0																																																						
項目/年度	H26	H27	H28																																																						
小児	259	260	275																																																						
内科・外科系	65	75	94																																																						
項目/年度	H26	H27	H28																																																						
共同指導 (単位：回)	10.7	7.2	11																																																						
病床利用率 (単位：%)	41.4	103.8	102.0																																																						
<p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援 へき地医療拠点病院として、医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への人的支援を継続して実施する。</p>	<p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援 ・県立下呂温泉病院や郡上市市民病院等に対して、診療上の人的支援を行った。</p> <p>○他の医療機関への人的支援の状況 (延べ人数) 単位：人</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr> <tr><td>県立下呂温泉病院 (後期研修医を含む)</td><td>604</td><td>609</td><td>623</td></tr> <tr><td>高山赤十字病院</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td></tr> <tr><td>揖斐厚生病院</td><td>244</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>下呂市立金山病院</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td></tr> <tr><td>藤橋国保診療所 ※</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>久々野診療所 ※</td><td>—</td><td>9</td><td>—</td></tr> <tr><td>郡上市市民病院</td><td>109</td><td>67</td><td>71</td></tr> <tr><td>中濃厚生病院</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td></tr> <tr><td>久美愛厚生病院</td><td>24</td><td>23</td><td>—</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,004</td><td>735</td><td>720</td></tr> </table> <p>※岐阜県へき地医療支援機構依頼分</p>	項目/年度	H26	H27	H28	県立下呂温泉病院 (後期研修医を含む)	604	609	623	高山赤十字病院	11	12	12	揖斐厚生病院	244	1	1	下呂市立金山病院	12	12	12	藤橋国保診療所 ※	—	—	1	久々野診療所 ※	—	9	—	郡上市市民病院	109	67	71	中濃厚生病院	—	2	—	久美愛厚生病院	24	23	—	合計	1,004	735	720		<p>派遣医療機関</p> <table border="1"> <tr><th>派遣医療機関</th><th>派遣状況</th></tr> <tr><td>国民健康保険上矢作病院</td><td>週1日(当直業務) 1人(6人で交代) 延べ51人 研修医を5ヶ月(延べ5人)</td></tr> <tr><td>中津川市民病院</td><td>脳神経外科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(2人で隔週交代) 延べ46人</td></tr> <tr><td>土岐市立総合病院</td><td>循環器内科 5/12～翌3月 毎週木曜日 1人(6人で隔週交代) 延べ42人</td></tr> </table>	派遣医療機関	派遣状況	国民健康保険上矢作病院	週1日(当直業務) 1人(6人で交代) 延べ51人 研修医を5ヶ月(延べ5人)	中津川市民病院	脳神経外科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(2人で隔週交代) 延べ46人	土岐市立総合病院	循環器内科 5/12～翌3月 毎週木曜日 1人(6人で隔週交代) 延べ42人		
項目/年度	H26	H27	H28																																																						
県立下呂温泉病院 (後期研修医を含む)	604	609	623																																																						
高山赤十字病院	11	12	12																																																						
揖斐厚生病院	244	1	1																																																						
下呂市立金山病院	12	12	12																																																						
藤橋国保診療所 ※	—	—	1																																																						
久々野診療所 ※	—	9	—																																																						
郡上市市民病院	109	67	71																																																						
中濃厚生病院	—	2	—																																																						
久美愛厚生病院	24	23	—																																																						
合計	1,004	735	720																																																						
派遣医療機関	派遣状況																																																								
国民健康保険上矢作病院	週1日(当直業務) 1人(6人で交代) 延べ51人 研修医を5ヶ月(延べ5人)																																																								
中津川市民病院	脳神経外科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(2人で隔週交代) 延べ46人																																																								
土岐市立総合病院	循環器内科 5/12～翌3月 毎週木曜日 1人(6人で隔週交代) 延べ42人																																																								
				<p>【当院医療機器の地域開業医等の利用状況】</p> <table border="1"> <tr><th>医療機器</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th></tr> <tr><td>MR I</td><td>144件</td><td>133件</td><td>125件</td></tr> <tr><td>CT</td><td>15件</td><td>20件</td><td>25件</td></tr> <tr><td>計</td><td>159件</td><td>153件</td><td>150件</td></tr> </table> <p>○開放型病床の導入 医療資源の有効な活用と地域連携の推進を目指し、地元医師会及び歯科医師会等の協力のもと、平成24年度から開放型病床5床を運用しており、患者に対し安心した療養環境の提供が図られている。</p> <p>【開放型病床利用実績】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th></tr> <tr><td>利用者数(実人数)</td><td>38名</td><td>36名</td><td>16名</td></tr> <tr><td>利用延べ人数</td><td>648名・日</td><td>732名・日</td><td>245名・日</td></tr> </table> <p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援 【へき地・医師不足診療所等への医師出向による人的支援状況】</p> <table border="1"> <tr><th>出向先</th><th>診療科</th><th>26年度</th><th>27年度</th><th>28年度</th></tr> <tr><td rowspan="2">東白川村国保診療所</td><td>外科</td><td>延12日</td><td>延12日</td><td>延12日</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>延12日</td><td>延0日</td><td>延0日</td></tr> <tr><td>東白川村母子健康センター</td><td>産婦人科</td><td>延12日</td><td>延22日</td><td>延23日</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>延36日</td><td>延34日</td><td>延35日</td></tr> </table>	医療機器	26年度	27年度	28年度	MR I	144件	133件	125件	CT	15件	20件	25件	計	159件	153件	150件	項目	26年度	27年度	28年度	利用者数(実人数)	38名	36名	16名	利用延べ人数	648名・日	732名・日	245名・日	出向先	診療科	26年度	27年度	28年度	東白川村国保診療所	外科	延12日	延12日	延12日	整形外科	延12日	延0日	延0日	東白川村母子健康センター	産婦人科	延12日	延22日	延23日	合計		延36日	延34日	延35日	
医療機器	26年度	27年度	28年度																																																						
MR I	144件	133件	125件																																																						
CT	15件	20件	25件																																																						
計	159件	153件	150件																																																						
項目	26年度	27年度	28年度																																																						
利用者数(実人数)	38名	36名	16名																																																						
利用延べ人数	648名・日	732名・日	245名・日																																																						
出向先	診療科	26年度	27年度	28年度																																																					
東白川村国保診療所	外科	延12日	延12日	延12日																																																					
	整形外科	延12日	延0日	延0日																																																					
東白川村母子健康センター	産婦人科	延12日	延22日	延23日																																																					
合計		延36日	延34日	延35日																																																					

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																															
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																														
<p>3 へき地医療対策の支援 岐阜県へき地医療支援機構との業務委託契約を締結した上で、へき地医療機関等からの代診要請に積極的に対応し、診療支援など人的支援を行う。また、岐阜県立下呂温泉病院の地域医療部と連携、協力して代診等業務、情報の共有や問題点の解決に当たる。</p> <p>さらに、新医師臨床研修制度における地域・保健プログラムやその他新規プログラムに積極的に参加するとともに、へき地医療機関と連携し、研修の動機付け・総括等、研修医のへき地医療研修支援を行う。へき地医療等を志向する後期研修医及びへき地勤務医の研修時は、地域医療部を所属の場として活用し、各科の横断的研修等を行う。</p>			<p>3 へき地医療対策の支援 ・県とへき地医療支援機構運営委託契約を締結、医師である専任担当官を配置し、へき地診療所等に対する派遣調整やへき地医療従事者に対する研修会を開催した。 ・後期研修プログラムの中に一定期間の医師不足地域での勤務を含めることで医師不足の解消を図る「岐阜県医師育成・確保コンソーシアム」に参加し、県立下呂温泉病院に対して後期研修医を派遣した。</p> <p>○後期研修医のへき地派遣状況 (延べ人数) 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機関名・年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立下呂温泉病院</td> <td>274</td> <td>303</td> <td>313</td> </tr> </tbody> </table>			機関名・年度	H26	H27	H28	県立下呂温泉病院	274	303	313				<p>3 へき地医療拠点病院としての地域医療支援 へき地医療拠点病院として地域医療の全てに取り組むとともに、飛騨南部地域の中心的役割を担い、へき地医療のモデル的病院としてその成果を県内に還元していく。</p> <p>今年度も引き続き、健診部門の充実を図ることで、予防医学の充実を目指す。</p> <p>新卒看護職員卒後研修や再就職支援研修への地域の医療機関からの参加を可能にするほか、緩和ケア、脳卒中、褥瘡、栄養、摂食嚥下等様々な領域において看護実践能力の向上を支援する。</p>			<p>3 へき地医療拠点病院としての地域医療支援 総合健診センター部において、平成 22 年度より下呂市がん検診、特定健診、すこやか健診を実施している。</p> <p>平成 26 年度より、更に体制を整え下呂市との連携を密にして、地域別健診日を設定し、全ての住民健診を実施可能にするとともに、地域住民の受診率向上を目指した。</p> <p>平成 28 年度より下呂市乳がん、前立腺がん検診を受託したことによりがん検診の受診者が増加した。</p> <p>【下呂市がん検診等の受診状況】[再掲 (項目 05)]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下呂市がん検診</td> <td>1,107 名</td> <td>1,161 名</td> <td>1,598 名</td> </tr> <tr> <td>下呂市特定すこやか健診</td> <td>654 名</td> <td>668 名</td> <td>711 名</td> </tr> <tr> <td>下呂市肝炎ウイルス検査</td> <td>80 名</td> <td>65 名</td> <td>63 名</td> </tr> </tbody> </table>			種 類	26 年度	27 年度	28 年度	下呂市がん検診	1,107 名	1,161 名	1,598 名	下呂市特定すこやか健診	654 名	668 名	711 名	下呂市肝炎ウイルス検査	80 名	65 名	63 名
機関名・年度	H26	H27	H28																																			
県立下呂温泉病院	274	303	313																																			
種 類	26 年度	27 年度	28 年度																																			
下呂市がん検診	1,107 名	1,161 名	1,598 名																																			
下呂市特定すこやか健診	654 名	668 名	711 名																																			
下呂市肝炎ウイルス検査	80 名	65 名	63 名																																			
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果																														

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-4-2 社会的な要請への協力

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																															
H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価	H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価	H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価																																																													
<p>項目番号 11 医療に関する鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請に対する協力をを行う。</p>	<p>・医療に関する鑑定や調査、講師派遣など、社会的な要請に対し随時協力を行った。</p> <p>○大学等への派遣実績</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">単位：人</td> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> </tr> <tr> <td>岐阜大学への講師（医師・歯科医師）派遣</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>岐阜県衛生専門学校への講師（看護師）派遣</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>各種学校への講師（看護師）派遣</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>金城学院大学への講師（薬剤師）派遣</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岐阜医療科学大学への講師（臨床検査技師）派遣</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岐阜県衛生専門学校への専門相談員（臨床心理士）派遣</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>○講師派遣の状況</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="4">単位：人</td> </tr> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>43</td> <td>43</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>50</td> <td>67</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>106</td> <td>124</td> <td>121</td> </tr> </table>	単位：人		項目	人数	岐阜大学への講師（医師・歯科医師）派遣	41	岐阜県衛生専門学校への講師（看護師）派遣	70	各種学校への講師（看護師）派遣	9	金城学院大学への講師（薬剤師）派遣	1	岐阜医療科学大学への講師（臨床検査技師）派遣	1	岐阜県衛生専門学校への専門相談員（臨床心理士）派遣	1	単位：人				項目／年度	H26	H27	H28	医師	43	43	50	歯科医師	1	1	2	看護師	50	67	51	コメディカル	12	13	18	合計	106	124	121	III	<p>項目番号 11 自治体、医師会等の社会的な要請に応じ、医療に関する鑑定・調査及び講師派遣や各種イベントでの協力をを行う。</p> <p>・医療系専門学校、大学、企業、地域や介護老人福祉施設などの要請に応じ、講師の派遣などを行う。</p>	<p>※社会的な要請への協力</p> <p>・医療系専門学校、大学、企業、地域、近隣の病院や施設等の要請に応じ、医師、認定看護師や専門看護師、コメディカルを講師として派遣した。また、医療に関する鑑定調査（精神医療審査会、警察の死体検案等）、地域イベント（陶器まつり、茶碗まつりの救護班）に協力した。</p> <p>【講師等派遣の状況】</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="3">単位：人</td> </tr> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>171</td> <td>188</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>32</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>23</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>226</td> <td>239</td> </tr> </table>	単位：人			区分\年度	H27	H28	医師	171	188	看護師	32	33	コメディカル	23	18	合計	226	239	III	<p>項目番号 11 医療に関する鑑定や調査、講師派遣などの社会的な要請に対する協力をを行う。</p> <p>下呂市が実施する「障がい児療育支援事業」に対し、当院から専門知識を有する理学療法士を派遣し、社会的要請の協力をを行った。</p> <p>H26年度 年 10回派遣 H27年度 年 10回派遣 H28年度 年 10回派遣</p>	III
単位：人																																																																					
項目	人数																																																																				
岐阜大学への講師（医師・歯科医師）派遣	41																																																																				
岐阜県衛生専門学校への講師（看護師）派遣	70																																																																				
各種学校への講師（看護師）派遣	9																																																																				
金城学院大学への講師（薬剤師）派遣	1																																																																				
岐阜医療科学大学への講師（臨床検査技師）派遣	1																																																																				
岐阜県衛生専門学校への専門相談員（臨床心理士）派遣	1																																																																				
単位：人																																																																					
項目／年度	H26	H27	H28																																																																		
医師	43	43	50																																																																		
歯科医師	1	1	2																																																																		
看護師	50	67	51																																																																		
コメディカル	12	13	18																																																																		
合計	106	124	121																																																																		
単位：人																																																																					
区分\年度	H27	H28																																																																			
医師	171	188																																																																			
看護師	32	33																																																																			
コメディカル	23	18																																																																			
合計	226	239																																																																			
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果																																																														

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-4-3 保健医療情報の提供、発信

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																													
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価	H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価	H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価																											
	<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 			<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 			<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 																												
<p>項目番号 12</p> <p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 県民に関心の高いテーマを取り上げ、県民向けのセミナーや各部門がブースを出展する「健康祭」を開催する。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 当センター広報誌「けんこう」、地域医療連携センター部広報誌「れんけい」の定期発行や、必要に応じ「診療案内」を改訂するとともに、病院が有する保健医療情報を病院のホームページで公表する。</p>	<p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 ・運動と健康をテーマとした一般開放イベント「健康祭 2016」を 11 月に開催、セミナーとして医師が体と運動の関係を紹介する講演を行うとともに、体験コーナー、パネル展示等を実施した。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ・広報誌「けんこう」及び地域医療連携センター部新聞「れんけい」をそれぞれ 2 回発行した。 ・プレス発表や取材協力等マスメディアを活用した情報発信を行った。 ・インターネットを通じて、保健医療や健康管理に関する情報提供を行った。</p>	III	<p>項目番号 12</p> <p>1 公開講座、医療相談会等の開催 ・一般市民向けの公開講座を開催し、医療に対する知識や関心を高める。 ・医師、看護師等が地域に出向き、地域住民を対象とした講座を継続的に実施する。 ・医療情報の提供となる催しを積極的にを行う。 ・岐阜県難病団体連絡協議会の主催する難病医療福祉相談会などに、相談員として参加する。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ・病院広報誌「けんびょういん」を発行し、最新の医療情報を発信する。 ・地域情報誌等への医療情報の提供に積極的に協力する。 ・ホームページに公開する情報を常に最新のものに更新する。</p>	<p>1 公開講座、医療相談会等の開催 ・市民公開講座・緩和ケア市民公開講座や、医師、看護師等による出前講座(健康づくり講座)等を行った。健康づくり講座の開催地を拡大し、従来の多治見市内のほか可児市、土岐市、瑞浪市、恵那市で企画開催した。</p> <p>【市民を対象とした公開講座、医療相談等開催実績】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>公開講座等名</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28.11.19</td> <td>緩和ケア市民公開講座 ここまでできる！在宅医療～おとなりの地域の経験者たちにも聞いてみよう～</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>H28.11.27</td> <td>市民公開講座 健康寿命を延ばそう！～生活習慣の改善と運動による健康づくり～ ミニ講座 薬とサプリメントについて</td> <td>70 40</td> </tr> <tr> <td>H28.11.27</td> <td>秋まつり ブースにて内視鏡手術体験などを実施</td> <td>524</td> </tr> <tr> <td>年 15 回</td> <td>健康づくり講座 おくすりの話 他</td> <td>437</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ・年 2 回の病院広報誌の発行、地域情報誌等やホームページを活用した広報活動等により、医療に関する情報を積極的に発信した。 ・東濃・可児地域病病連携推進会議を構成する 8 病院合同で中日新聞の特集記事を企画し、地域医療を守る病院長の決意メッセージを発信した。</p>	開催日	公開講座等名	参加	H28.11.19	緩和ケア市民公開講座 ここまでできる！在宅医療～おとなりの地域の経験者たちにも聞いてみよう～	171	H28.11.27	市民公開講座 健康寿命を延ばそう！～生活習慣の改善と運動による健康づくり～ ミニ講座 薬とサプリメントについて	70 40	H28.11.27	秋まつり ブースにて内視鏡手術体験などを実施	524	年 15 回	健康づくり講座 おくすりの話 他	437	III	<p>項目番号 12</p> <p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 一般市民向けの公開(出前)講座や医療に関する相談会を定期的に開催し、保健医療・各種福祉制度に関する情報の提供や発信を行う。 また、他の機関が主催する住民等に対する講師派遣についても積極的に協力していく。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 岐阜県立下呂温泉病院広報誌「健康と医療」を発行するとともに、病院が有する保健医療情報についてもホームページで公開するよう努める。 地域住民を病院に招いて様々な医療機器の見学・説明等や、最近の医療の進歩等の講演会を行う病院まつりの開催など、病院を知ってもらう活動に取り組む。 また、中学生を対象に、医療従事者の業務を体験してもらい、将来の職業選択に役立ててもらう取り組みを行う。</p>	<p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 ○公開講座等の実施状況 ・ベビーピクス 下呂市社会福祉協議会への講師派遣 11 回 111 組 ベビーマッサージ、エクササイズ等(計 13 回 延べ 39 組(母児)) ・分娩準備クラス お産の仕組み、入院方法、呼吸法等(計 10 回 延べ 35 人) ・「命のふれあい講座」(受講：9 校 計 10 回 対象者 320 人) 下呂市内の全中学校でへ助産師を派遣し、妊婦体験、産道体験、赤ちゃんを抱く体験 ・摂食えん下障害看護学習会 院内研修 1 回目 18 名、2 回目 19 名 院外研修 1 回目 37 名 (N s 9 名、介護職 12 名、その他 16 名) 院外研修 2 回目 34 名 (N s 9 名、介護職 14 名、その他 11 名) ・褥瘡対策研修会出前講座 褥瘡の基礎、リスクアセスメント等(6 施設、 延べ 6 回、延べ 124 名受講) ・褥瘡対策研修会市民講座 1 会場、延べ 1 回、延べ 31 名受講</p> <p>○感染症対策 ・地域施設での感染対策研修会 さわやかナーシング： ①マイコプラズマ、感染性胃腸炎 50 名、 ②インフルエンザ・ノロウイルス感染対策：50 名 金山サニーランド：施設内外での感染対策：25 名 下呂市在宅医療感染対策研修会：疥癬の感染対策：100 名</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ○病院広報誌の発行 「健康と医療」を 6 月と 12 月に各 3,000 部を発行。圏域の開業医・自治会・福祉関係施設など 52 の関係者や団体に配布。認知機能低下予防事業や新規検査の紹介等の情報提供を行った。</p> <p>○地域医師会等主催講演会への参加 地域医師会等主催の学術講演会に当院医師・看護師等が講師、座長として参加。症例検討や講演などにより、医療情報の提供を行った。</p> <p>【講師等で参加した回数・人数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>14 回</td> <td>8 回</td> <td>13 回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>14 名</td> <td>18 名</td> <td>30 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○看護学生インターンシップ ・認定看護師の活動の実際を通して、看護の専門性を理解する目的で実施。 ・認定看護師と行動を共にし、他職種連携や一</p>		26 年度	27 年度	28 年度	回数	14 回	8 回	13 回	人数	14 名	18 名	30 名	III
開催日	公開講座等名	参加																																	
H28.11.19	緩和ケア市民公開講座 ここまでできる！在宅医療～おとなりの地域の経験者たちにも聞いてみよう～	171																																	
H28.11.27	市民公開講座 健康寿命を延ばそう！～生活習慣の改善と運動による健康づくり～ ミニ講座 薬とサプリメントについて	70 40																																	
H28.11.27	秋まつり ブースにて内視鏡手術体験などを実施	524																																	
年 15 回	健康づくり講座 おくすりの話 他	437																																	
	26 年度	27 年度	28 年度																																
回数	14 回	8 回	13 回																																
人数	14 名	18 名	30 名																																

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院											
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価										
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価									
							領域を極めてみたいなどの抱負や、就職の準備や心構えなど、多くの学びを与えることができた。 <table border="1" data-bbox="2258 380 2686 470"> <thead> <tr> <th></th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>1 回</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>2 名</td> <td>8 名</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○国際助産師の日イベント参加 ベビーピクス、母乳育児相談の実施 ○ふれあい看護体験 2 回/年 中高生を対象とした医療従事者の業務体験 中学生対象 16 名参加 高校生対象 16 名参加 ○摂食嚥下に係わる県立多治見病院地域連携室との協働 摂食嚥下連絡表（嚥下の状態の違いを他施設へ情報提供するもの）の作成。利用に向けて各施設との打ち合わせ準備をした。 食形態マップ（施設間の嚥下食の違いを写真で解りやすく示したもの）を作成。県立多治見病院 HP に掲載した 		27 年度	28 年度	実施回数	1 回	1 回	参加人数	2 名	8 名	
	27 年度	28 年度															
実施回数	1 回	1 回															
参加人数	2 名	8 名															
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果									

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-1 医療救護活動の拠点機能の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院													
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価												
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価											
<p>項目番号 13</p> <p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>2 4時間対応可能な救急医療体制を維持し、災害発生時の救急・重篤患者を受け入れる。</p> <p>また、NBC（核・生物・化学）災害に対応できるように災害対策訓練を実施する。さらに、職員が積極的に参加して、職員・部署の役割分担、各部署の備蓄品等を見直し、災害等発生時に患者の受入れ等求められる機能が発揮できる組織を強化する。</p> <p>2 基幹災害医療センターとしての機能強化及び指導的役割の推進</p> <p>地域の災害拠点病院と連携し、災害医療の教育・研修・訓練を実施する。</p> <p>また、地域の消防機関や災害拠点病院と連携した災害時の患者転送と緊急医療班派遣の調整を図る。</p>	III	<p>項目番号 13</p> <p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>・診療時間中に岐阜県美濃地方に震度7の地震が発生し、当院に多数の負傷者が来院または搬送されるという想定で、災害対策本部を立ち上げ、病院機能を通常診療から災害医療体制に切り替える災害対策訓練を実施した。</p> <p>日 時：平成28年9月10日(土)</p> <p>参加人員：325人</p> <p>2 基幹災害医療センターとしての機能強化及び指導的役割の推進</p> <p>・災害時における医療体制の充実強化のため、岐阜赤十字病院と被害状況及び災害体制についての情報共有訓練を実施した。</p>	III	<p>項目番号 13</p> <p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>・大規模災害を想定した災害実働訓練や、夜間などを想定した消防訓練を実施して機能を検証した。また、災害時に活用する備品（インカム、ランタンなど）を整備した。</p> <p>【災害訓練の実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害実働訓練</td> <td>H28.11.10</td> <td>震度6強の直下型地震を想定したトリアージ訓練</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消防訓練</td> <td>H28.7.27</td> <td>被災状況確認に無線機・電カルを使用</td> </tr> <tr> <td>H29.3.10</td> <td>夜間想定</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 災害拠点病院としての機能強化及び指導的役割の推進</p> <p>・岐阜県防災情報通信システムの地上系設備（防災無線、防災FAX、無停電電源装置）を更新設置に協力した。</p>		開催日	備考	災害実働訓練	H28.11.10	震度6強の直下型地震を想定したトリアージ訓練	消防訓練	H28.7.27	被災状況確認に無線機・電カルを使用	H29.3.10	夜間想定	III	<p>項目番号 13</p> <p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>岐阜県地域防災計画に基づき、又は自らの判断で、岐阜県あるいは飛騨地域の医療救護活動の拠点機能を担うとともに、災害等の発生時には屋上ヘリポートを使用したドクターヘリ等の活用により患者の受入れ等求められる機能を発揮する。</p> <p>また、災害時には免震構造を持つ病院施設としての機能を十分発揮できるように、近隣公共施設を所有する下呂市と共同して災害・救援訓練に取り組む。</p> <p>2 原子力災害時における医療従事者派遣要請への対応</p> <p>岐阜県地域防災計画（原子力災害対策計画）では、飛騨南部地域が原子力災害対策強化地域（実効線量が年間20ミリシーベルト以上となる可能性が示された地域）とされていることから、岐阜県からの要請に対応できるように、原子力災害時には放射線身体汚染検査の実施可能な医療機関としてサーベイメータ（放射線測定器）等によるスクリーニングを行える体制を整え、訓練等に努める。</p>	III	<p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>・災害発生時には「岐阜県立下呂温泉病院災害対策マニュアル」により、不測の事態に対応できるよう体制を構築している。</p> <p>・また、下呂市消防本部と協力して防災訓練を実施し、消火活動や避難誘導等における各事項を検証した。併せて、消防計画内の休日・夜間における活動体制の見直しを図り、火災発生時の対応について確認した。</p> <p>【防災訓練】</p> <p>第1回訓練 H28.4.1 参加者約30名</p> <p>第2回訓練 H28.11.9 参加者約40名</p> <p>・新病院は、屋上ヘリポートや免震構造を備えているため、災害時の医療救護活動拠点として、更なる災害対応機能の充実に向け、体制整備等の検討を行った。</p> <p>2 原子力災害時における医療従事者派遣要請への対応</p> <p>新病院移転に併せ、サーベイメータ（放射線測定器）を整備し、放射線身体汚染検査によるスクリーニングを行える体制を整えている。</p> <p>・GM管式サーベイメータ整備（身体汚染検査対応）</p> <p>・「放射線被ばく相談員」認定講習参加 1名</p>
	開催日	備考																	
災害実働訓練	H28.11.10	震度6強の直下型地震を想定したトリアージ訓練																	
消防訓練	H28.7.27	被災状況確認に無線機・電カルを使用																	
	H29.3.10	夜間想定																	
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果														

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-2 他県等の医療救護への協力

岐阜県総合医療センター		岐阜県立多治見病院		岐阜県立下呂温泉病院																								
H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	H28年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																							
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																						
<p>項目番号 14</p> <p>1 大規模災害に対応するためのDMAT体制の確保と訓練・研修</p> <p>DMATの2班体制を維持し、岐阜県内外のDMATとの訓練・研修に派遣することにより、質の向上と維持を図る。</p> <p>また、災害対策備品の整備及び備蓄保管場所の整備を行う。</p> <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣</p> <p>大規模災害時における岐阜県の要請に基づきDMATを派遣する。</p>	<p>1 大規模災害に対応するためのDMAT体制の確保と訓練・研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模災害への対応を図るため、DMAT(2班)及び岐阜県地域防災計画に基づく医療救護班を編成し、必要な機能の整備を図った。 DMAT隊員養成研修に1人、中部ブロックDMAT技能維持研修に5人参加した。 <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本地震に対して医療救護班を派遣し、避難所において医療支援を行った。(DMATとしての派遣はなし) 派遣者 5名(医師1名、看護師2名、薬剤師1名、事務1名) 派遣期間 平成28年4月20日～26日 	III	<p>項目番号 14</p> <p>1 DMATの質の向上と維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省、中部地区、岐阜県などで開催する訓練に参加し、引き続き隊員の質の維持と向上に努める。 引き続き県病院協会等を通じた災害協力体制の構築を進める。 <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省医政局及び岐阜県の要請によりDMATを常時派遣できる体制を維持する。 大規模災害時において精神医療活動を行う災害派遣精神医療チーム(DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team)に、精神科医の要請があれば常に派遣できる体制をとる。 	<p>1 DMATの質の向上と維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 国(厚生労働省)、中部地区、県などが関係する訓練に積極的に参加し、質の維持と向上を図った。 <p>【主なDMAT活動訓練等実績】 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>訓練内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28.8.6</td> <td>政府総合防災訓練(大規模地震時医療活動訓練)</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>H29.1.8 ～ H29.1.9</td> <td>中部ブロック技能維持研修(開催地:愛知県)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H29.1.30 ～ H29.1.31</td> <td>中部ブロック技能維持研修(開催地:山梨県)</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本地震に対して医療救護班として5名(内DMAT隊員4名)を、「こころのケア」に対する支援のため災害派遣精神医療チーム4名(DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team)を派遣し、支援活動に従事させた。 <p>【熊本地震に対する活動実績】 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>活動内容</th> <th>派遣人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28.4.25 ～ H28.4.30</td> <td>医療救護班</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>H28.5.12 ～ H28.5.17</td> <td>災害派遣精神医療チーム</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	実施期間	訓練内容	参加人数	H28.8.6	政府総合防災訓練(大規模地震時医療活動訓練)	10	H29.1.8 ～ H29.1.9	中部ブロック技能維持研修(開催地:愛知県)	2	H29.1.30 ～ H29.1.31	中部ブロック技能維持研修(開催地:山梨県)	1	実施期間	活動内容	派遣人数	H28.4.25 ～ H28.4.30	医療救護班	5	H28.5.12 ～ H28.5.17	災害派遣精神医療チーム	4	IV		
実施期間	訓練内容	参加人数																										
H28.8.6	政府総合防災訓練(大規模地震時医療活動訓練)	10																										
H29.1.8 ～ H29.1.9	中部ブロック技能維持研修(開催地:愛知県)	2																										
H29.1.30 ～ H29.1.31	中部ブロック技能維持研修(開催地:山梨県)	1																										
実施期間	活動内容	派遣人数																										
H28.4.25 ～ H28.4.30	医療救護班	5																										
H28.5.12 ～ H28.5.17	災害派遣精神医療チーム	4																										
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果																							

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-3 被災時における病院機能維持のための準備体制の確立

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価
<p>項目番号 15</p> <p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備 被災時における病院機能の損失をできるだけ少なくするため、機能回復を早急に行い、継続的に診療ができるよう診療継続計画の作成を順次行う。</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築 平成28年度中にシステム障害時等に直ちに患者情報を閲覧できるデータ及び端末の整備等を行い、病棟及び外来へ整備する。</p>	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備 ・診療継続計画作成に当たっての課題について、事務局内で検討を行った。 ・被災時において迅速に災害医療体制に移行できるよう「災害対策マニュアル」を作成し、災害対策訓練を行った。</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築 ・ローカル PC へ診療情報を蓄積する仕組みを構築するとともに、病棟及び外来へ配備するための PC を 30 台調達し、大規模災害、大規模システム障害により医療総合情報システムが停止しても診療の継続が可能な環境を整備した。</p>	IV	<p>項目番号 15</p> <p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備 ・被災時においても継続的に診療するための診療継続計画を策定し、職員への周知徹底を図る。 また、早急に病院機能回復ができる体制となるように必要な訓練を実施する。</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築 ・外部にバックアップした診療情報を、非常時に利用できる仕組みを検討する。</p>	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備 ・災害対応マニュアルを改定整備し、全職員へ配布した。また業務継続計画 (BCP) の策定に取り組み、一部の部門で策定施行した。 ・災害時に診療機能が停止しないよう実践的な訓練を実施した。</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築 ・外部の場所にバックアップした診療情報を、被災時に活用できるシステムを検討し、平成 29 年度に導入できるようサーバー側のプログラミングを行った。</p>	III	<p>項目番号 14</p> <p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備 診療継続計画の作成に着手し、大規模災害等緊急事態においても病院としての機能を十分発揮できるように確保、非常用自家発電等の燃料及び医療物資(医薬品、診療材料、給食材料等)の備蓄等、災害時医療体制の充実強化に努めるほか、訓練等による検証に取り組む。</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築 現在、診療情報は二重に保存することに加え免震構造の建物により確保しているが、更に大規模災害時において過去の診療データを失わないよう県立3病院においてそれぞれバックアップ体制を取っているため、そのデータの適正な維持管理に努める。</p>	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備 引き続き業務継続計画 (BCP) に係る策定部会を設置し、各構成員がセミナーへ参加し、策定作業に係る理解を深めた。 セミナー参加者数：4名×2日(延べ8日) ・H29.2/3月 災害等による負傷者の受け入れに係る机上訓練を延べ2回実施。(看護部 外来部門)</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築 平成27年度設置済み。 大規模災害時におけるデータ損失のリスクに対応するため、当院の電子カルテのバックアップを岐阜県立多治見病院に、また岐阜県総合医療センター及び岐阜県立多治見病院の電子カルテのバックアップは当院サーバ内に設置済み。</p>	III
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-4 新型インフルエンザ等発生時における役割の発揮

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院								
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価							
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価						
<p>項目番号 16</p> <p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <p>岐阜県及び岐阜市が主催する「岐阜地域新型インフルエンザ等対策会議」に参画し、岐阜県、岐阜市及び参画の各医療機関と連携した岐阜地域における新型インフルエンザ等の発生時の診療体制を構築する。</p> <p>また、当センターの受入れ体制を確保するため、必要な物資及び資材の備蓄・整備・点検、施設及び設備の整備・点検を行う。</p> <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <p>新型インフルエンザ等対策に関する業務計画に基づき、岐阜県及び岐阜市が主催する訓練に参加するとともに職員を対象とした教育及び訓練を実施する。</p>	<p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 診療体制等の整備を検討する「新型インフルエンザ等対策準備検討委員会」を引き続き設置し、新型インフルエンザ等の発生に備えた。 <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本病院会が主催する新型インフルエンザ等に係る訓練に参加した。 <p>・H28.12.13「新型インフルエンザ対策訓練」(日本病院会主催、伝達訓練)</p>	III	<p>項目番号 16</p> <p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務計画に沿った新型インフルエンザ等対策について職員への周知と、必要な物資及び資材の備蓄等の整備を計画的に実施する。 <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務計画を職員へ周知するとともに教育及び訓練を実施し、被災時等においても継続的に病院機能が継続できる体制を構築する。 <p>3 感染症指定医療機関としての役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内で開催する感染対策教育講演会などには、他施設の医療従事者の参加を引き続き行い、感染に関する情報の提供を推進する。 他の医療施設や保健所との連携を強化し、地域全体の感染対策の向上に努める。 感染対策マニュアルについて、新型インフルエンザ、MERS 疑似症患者などの受け入れに関する見直し、改訂を行う。 	<p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務計画や必要な資材の備蓄等の見直しを行い受け入れ体制を維持した。 <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザ等が発生した場合に受入れを行う病棟職員を対象に個人防護具の着脱訓練を実施した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28.11.17</td> <td>西病棟 4 階 (感染症病床スタッフ)</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 感染症指定医療機関としての役割の発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> 東濃地域新型インフルエンザ等対策会議に参加をして、受入れ体制について意見交換を行った。 感染対策マニュアルの改訂を行うとともにサイボウズ (院内職員共有イントラネット) で常時閲覧できる環境を整え、院内感染対策に努めた。 	実施日	対象者	参加人数	H28.11.17	西病棟 4 階 (感染症病床スタッフ)	15	III	<p>項目番号 15</p> <p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <p>新型インフルエンザなどの新たな感染症の集団発生に備えた受入れ体制を整備、必要な物資・資材を確保、施設・設備を点検するなど、岐阜県と連携して県立病院として医療的な危機対応を行う。</p> <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <p>新型インフルエンザ等発生時において速やかに対処できるよう職員への教育及び訓練等を実施し、計画の検証を行う。</p>	<p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <p>平成 26 年度に策定した診療継続計画に基づき、必要な物資・資材を確保するとともに、施設・設備の点検を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定接種医療機関として登録(H29.1.25) 鳥インフルエンザ発生時の防疫作業において、作業従事者への健康診断を当院へ依頼される体制となったことを受け、関係県機関との打ち合わせや連絡体制を確認 下呂市長 (市消防本部) との覚書を締結 (H28.12.1) <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <p>県が実施した新型インフルエンザ等対策訓練に参加し、連絡体制の確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時 平成 28 年 12 月 13 日 	III
実施日	対象者	参加人数												
H28.11.17	西病棟 4 階 (感染症病床スタッフ)	15												
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果		◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント	検証結果							

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-6-1 医療的ケアが求められる障がい児の医療・療育体制の整備

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価
<p>項目番号 17</p> <p>1 医療型障害児入所施設の運営 当センターが有する専門医療機能を活用し、重症心身障がい児に対する専門的な医療的ケアを実施する。</p> <p>2 受入れ重症心身障がい児に対する療育・機能訓練プログラムの実施 入所施設の各種施設・設備を活用し、医師、看護師、リハビリテーション技師、保育士、栄養士等の連携による療育及び機能訓練プログラムを作成する。 また、訪問教育実施のための受入れ態勢の整備を行う。</p>	<p>1 医療型障害児入所施設の運営 ・平成 28 年 3 月に開所した重症心身障がい児のための入所施設「重症心身障がい児施設 すこやか」における長期入所として、濃厚な医療的ケアが必要な重症心身障がい児を 7 名受け入れ、療育及び生活支援を実施した。</p> <p>2 受入れ重症心身障がい児に対する療育・機能訓練プログラムの実施 ・入所施設の各種施設・設備を活用し、医師、看護師、リハビリテーション技師、保育士、介護福祉士、管理栄養士等の連携による療育・機能訓練プログラムを実施した。 ・岐阜県立長良特別支援学校の訪問教育の実施に向けて連携を図り、施設利用・学校行事について医教連絡会議や月例連絡会議の実施等、積極的な支援に取り組んだ。</p>	III						
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-6-2 在宅医療支援体制の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H28 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己評価
<p>項目番号 18</p> <p>1 レスパイトケアのための短期入所施設の整備、充実 医療型障害児入所施設内の2床(空床利用)による短期入所を実施する。</p> <p>2 家族に対する在宅医療指導等の実施 在宅移行に向けた家族への在宅医療指導を行い、障がい受容と養育の援助のための教育的入院を実施する。 また、在宅移行後も安心して地域での生活を送ることができるよう、地域の医療機関や福祉サービス事業者との連携を行う。</p> <p>3 在宅移行後の容体悪化等に対する医療支援 在宅移行後の容体悪化等に対する入院等の医療支援を実施する。</p>	<p>1 レスパイトケアのための短期入所施設の整備・充実 ・平成28年7月から2床(空床利用)で短期入所の受入れを開始し、在宅で生活する重症心身障がい児・者76名と契約、118名延べ420日のレスパイトケアを実施した。</p> <p>2 家族に対する在宅医療指導等の実施 ・重症心身障がい児の在宅移行に向け、家族に対して障がいの受容や在宅療育等を指導する教育入所用の居室準備や指導マニュアルの作成等、在宅移行事案に対応できる体制を整えた。また、在宅生活を支援する地域の福祉サービス事業者等との連携を強化するため、視察・見学を積極的に受け入れた。</p> <p>3 在宅移行後の容体悪化等に対する医療支援 ・在宅移行後の容体悪化等に対しては、かかりつけ医療機関への受診及び当院での救急医療や入院治療等に対応することとしている。</p>	III						
◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果	◎ 検証結果の説明、特筆すべき事項、その他コメント		検証結果